



環境保全は一人ひとりの気づきと行動から！ 環境意識の向上に努めています

富士通グループでは、環境活動の推進には社員一人ひとりの環境に対する意識向上と行動が必須であると考え、様々な取り組みを展開しています。今回は、そのなかでも環境月間での活動と全国タンポポ分布調査についてご紹介します。

多彩な活動が社員の環境意識を育てる

富士通グループでは環境月間にあわせて環境イベントを展開し、社員が環境問題について考え、行動する機会を提供しています。今年も富士通の川崎工場と那須工場の緑のカーテンや全国各地の事業所やグループ会社における地域貢献活動をはじめ、多彩な活動を行いました。

また、富士通及び国内・海外グループ各社の社員を対象に「富士通グループ環境貢献賞・環境コンテスト」も、毎年実施しています。これは、環境保全活動における意識向上と、その取り組みの推進を図ることを目的としています。環境貢献賞は、環境経営を強化する活動や環境配慮に優れた製品・サービス等、積極的な環境活動業務を5つのカテゴリーに分けて表彰しています。環境コンテストは業務以外の個人の活動を対象に、フォト部門とエコライフ部門で優秀作品を決定し表彰しています。



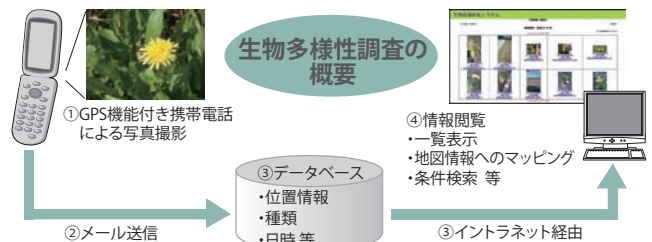
フォト部門最優秀賞
「1万本の植樹チャレンジ」

さらに、環境省が呼びかけている「CO₂削減／ライトダウンキャンペーン」(ブラックイルミネーション)の参加も推進しており、2009年度は富士通グループの81事業所が参加し、本年度も6月21日と7月7日に実施します。

社員参加による全国タンポポ分布調査

生物多様性保全へのICTの活用及び社員一人ひとりの生物多様性に対する意識向上を目的に、4月から6月にかけて携帯電話のカメラ機能を利用した「全国タンポポ分布調査」を実施しました。富士通グループの社員及び家族がGPS機能付きの携帯電話で撮影したタンポポの画像を種類別にマッピングし、外来種と在来種の全国的な分布状況を把握する試みです。

今後も富士通グループは、幅広い活動を通じて社員の環境意識の向上を図り、環境保全に貢献してまいります。



携帯電話を使って外来種と在来種のタンポポの分布状況を調査

未来が変わる。日本が変える。
チャレンジ 25

富士通グループはチャレンジ25キャンペーンに参加しています。

FUJITSU JOURNAL
富士通ジャーナル

発行 富士通株式会社
マーケティング本部 eマーケティング部
〒105-7123 東京都港区東新橋1-5-2
(夕留シティセンター)
印刷 富士通アプリコ株式会社

本誌ならびに本誌掲載の製品・サービスに関するお問い合わせ先
富士通コンタクトライン TEL 0120-933-200
受付時間 9:00~17:30(土・日・祝日・年末年始を除く)
URL <http://jp.fujitsu.com/about/journal/contact/>



※本誌記事中のプログラム名、CPU名、システム名等は各メーカーの商標、または登録商標です。
※本誌に掲載されている内容については、取材時点によるものです。
※本誌は、森林認証紙を使用しています。また、印刷インキは大豆インキを使用しています。
©富士通株式会社2010 本誌記事・写真・イラストの無断転載を禁じます。
Copyright ©2010 by FUJITSU LIMITED